

## 平成22年度 第2回鎌ヶ谷市消防委員会会議録

### 1 議案

議題1 平成22年度事務事業進捗状況

議題2 平成23年度予算(案)の概要及び事務事業について

議題3 その他

### 2 開催日時

平成23年2月15日(火曜日) 10時00分から11時00分

### 3 開催場所

鎌ヶ谷市消防本部2階会議室

### 4 出席者

#### (1) 委員

鈴木定夫委員(委員長)、岡田通委員(副委員長)、阿部万里亜委員、  
山田静雄委員、若槻恵子委員

#### (2) 事務局

澁谷誠幸消防団長、川島正二郎次長、西村繁警防課長、高山悟予防課長、  
林正義通信指令室長、皆川宏幸消防総務課長、矢ノ目健二庶務係長、  
湯浅貴朗主任消防主事、白井祐介消防主事

### 5 開示 不開示について

開示

## 6 発言の要旨

- 皆川課長 委員会条例第5条による会議成立を報告、傍聴の申し出がなかったことを報告した。
- 皆川課長 委員会条例第5条の定めにより委員長が議長を務める事を伝え、鈴木委員長に挨拶を求めた。
- 鈴木委員長 あいさつ。
- 皆川課長 次長に挨拶を求めた。
- 川島次長 あいさつ。
- 皆川課長 事前申し合わせにより任期中は、継続として山田委員を署名人とすることを伝えた。
- 鈴木議長 議案1平成22年度事業進捗状況について説明を求めた。
- 矢ノ目係長 事業実施内容として、職員研修、火災予防、救急救命、消防団、施設等を説明した。
- 矢ノ目係長 平成23年度予算(案)の概要及び事務事業について説明した。
- 鈴木議長 各委員に質問を求めた。
- 岡田委員 大規模災害応援に要する経費のうち、青森と函館間の旅費について質問した。
- 西村課長 鎌ヶ谷市は緊急援助隊に4隊16名を登録し、消防庁長官の要請により被災地へ出動することになっている。往路は緊急出動のため運賃はかからないが、復路は消防本部ごとに帰署するため連絡船及び高速道路代が発生してしまうので予算計上していると回答した。
- 阿部委員 市制施行40周年消防ふれあい広場とはどのようなものか質問した。
- 高山課長 平成23年に鎌ヶ谷市は市制施行40周年を迎える。その記念事業として、平成23年11月12日(土曜日)、会場の鎌ヶ谷市役所駐車場にて「消防ふれあい広場」を開催する。目的は市民とのふれあいの場を通じて、火災予防意識の高揚を図るものであり、当日は消防車両の展示、救助訓練体験、顔出しパネル、大声コーナー、模擬店、バザー、ファイアーフレンズによるミニコンサートなどを予定していると回答した。
- 山田委員 くぬぎ山署庁舎改修とはどのような内容か。また、他の消防署は耐震改修を行っているのか質問した。
- 皆川課長 耐震改修が必要な庁舎として、中央消防署庁舎、くぬぎ山消防署庁舎及び消防本部庁舎の3箇所であり、平成24年度改修予定のくぬぎ山消防署庁舎の改修内容は、敷地内に事務所棟とホース乾燥塔を建設後、現行庁舎3階部分を撤去し車庫棟として使用する。なお、中央署は平成19年度に改修工事を終了しており、消防本部庁舎は平成26年耐震診断を行う予定であると回答した。

若槻委員 通信指令設備が壊れて119番通報ができなくなることはないのか。また、電話線が切れることも考えられるが、その時はどのように119番通報すればよいのか質問した。

通信指令室長 通信指令設備は年2回の保守点検を委託しているが、万一システムダウンしてしまった際は手動での操作により対応する。システムダウンしてしまっても、電話回線が16本別ルートで業者別に引いているため、切られてしまっても全く繋がらなくなるということは考えにくい。また、消防署の一般回線もあり、119番受報用に切り替えることもできると回答した。

鈴木議長 他に質問等無く承認を求めた。

各委員 異議なしの声が寄せられた。

鈴木議長 議案、質問等が無く会議閉会を宣言した。

## 7 会議録署名人の署名

以上会議経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成23年2月28日

氏名 山田 静雄